

令和 3 年度（2021 年度）

決算報告

自 令和 3 年（2021 年）4 月 1 日
至 令和 4 年（2022 年）3 月 31 日

貸借対照表

正味財産増減計算書

正味財産増減計算書内訳表

財務諸表に対する注記

財産目録

監査報告書

公益財団法人庭野平和財団

貸借対照表

令和4年（2022年） 3月31日現在

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	80,340,939	92,388,052	△ 12,047,113
流動資産合計	80,340,939	92,388,052	△ 12,047,113
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
長期性預金	274,000,000	246,000,000	28,000,000
投資有価証券	4,011,079,690	3,756,312,640	254,767,050
有価証券	100,000,000	100,000,000	0
預金	0	200,000,000	△ 200,000,000
基本財産合計	4,385,079,690	4,302,312,640	82,767,050
(2) その他固定資産			
建物	30,144,727	31,565,159	△ 1,420,432
什器備品	1,259,545	1,654,103	△ 394,558
土地	38,858,677	38,858,677	0
ソフトウェア	78,642	134,154	△ 55,512
その他固定資産合計	70,341,591	72,212,093	△ 1,870,502
固定資産合計	4,455,421,281	4,374,524,733	80,896,548
資産合計	4,535,762,220	4,466,912,785	68,849,435
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	1,000,000,000	1,000,000,000	0
指定正味財産合計	1,000,000,000	1,000,000,000	0
（うち基本財産への充当額）	（ 1,000,000,000 ）	（ 1,000,000,000 ）	（ 0 ）
2. 一般正味財産	3,535,762,220	3,466,912,785	68,849,435
（うち基本財産への充当額）	（ 3,385,079,690 ）	（ 3,302,312,640 ）	（ 82,767,050 ）
正味財産合計	4,535,762,220	4,466,912,785	68,849,435
負債及び正味財産合計	4,535,762,220	4,466,912,785	68,849,435

正味財産増減計算書

令和3年（2021年） 4月 1日から令和4年（2022年）3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	72,175,939	66,833,245	5,342,694
受取寄附金	29,055,603	41,927,000	△ 12,871,397
受取寄附金	12,544,000	11,727,000	817,000
受取寄附金振替額	16,511,603	30,200,000	△ 13,688,397
雑収益	6,627	158,833	△ 152,206
受取利息	6,627	11,511	△ 4,884
雑収益	0	147,322	△ 147,322
経常収益計	101,238,169	108,919,078	△ 7,680,909
(2) 経常費用			
事業費	82,269,776	93,842,729	△ 11,572,953
給与手当	7,716,660	7,819,443	△ 102,783
福利厚生費	1,353,577	1,368,965	△ 15,388
会議費	3,126,904	3,286,770	△ 159,866
旅費交通費	225,259	328,308	△ 103,049
通信運搬費	1,203,734	1,158,302	45,432
建物減価償却費	1,065,324	1,115,523	△ 50,199
什器備品減価償却費	585,696	765,591	△ 179,895
ソフトウェア減価償却費	41,634	41,634	0
消耗品費	257,276	293,204	△ 35,928
修繕費	0	26,928	△ 26,928
建物管理費	1,619,263	1,768,239	△ 148,976
印刷製本費	569,706	424,100	145,606
図書資料費	168,219	171,437	△ 3,218
光熱水料費	212,110	188,948	23,162
支払リース料	1,156,090	955,366	200,724
保険料	0	62,603	△ 62,603
諸謝金	7,264,437	3,700,956	3,563,481
租税公課	386,750	386,750	0
支払賞金等	20,616,000	20,616,000	0
支払助成金	31,689,894	46,332,647	△ 14,642,753
諸会費	1,059,543	1,027,903	31,640
広告宣伝費	1,652,252	1,654,452	△ 2,200
支払手数料	299,448	348,660	△ 49,212
管理費	7,898,498	7,461,888	436,610
役員報酬	763,347	433,251	330,096
給与手当	3,307,140	3,351,192	△ 44,052
福利厚生費	592,543	586,744	5,799
会議費	509,179	209,077	300,102
旅費交通費	86,070	130,530	△ 44,460
通信運搬費	191,559	182,668	8,891
建物減価償却費	355,108	371,840	△ 16,732
什器備品減価償却費	195,231	255,197	△ 59,966
ソフトウェア減価償却費	13,878	13,878	0
消耗品費	44,544	57,295	△ 12,751
修繕費	0	2,992	△ 2,992
建物管理費	285,751	312,041	△ 26,290
印刷製本費	9,871	11,193	△ 1,322
図書資料費	17,415	19,235	△ 1,820
光熱水料費	37,425	33,338	4,087
支払リース料	204,014	168,594	35,420
保険料	85,000	96,047	△ 11,047
諸謝金	903,133	942,733	△ 39,600
租税公課	71,050	69,184	1,866
諸会費	133,507	127,747	5,760
渉外費	55,270	49,450	5,820
広告宣伝費	22,324	9,324	13,000
支払手数料	12,579	23,428	△ 10,849
雑費	2,560	4,910	△ 2,350
経常費用計	90,168,274	101,304,617	△ 11,136,343
評価損益等調整前当期経常増減額	11,069,895	7,614,461	3,455,434
為替差損益	57,799,071	12,881,612	44,917,459
評価損益等計	57,799,071	12,881,612	44,917,459
当期経常増減額	68,868,966	20,496,073	48,372,893
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度損益修正額	0	682,540	△ 682,540
経常外収益計	0	682,540	△ 682,540
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	19,531	0	19,531
経常外費用計	19,531	0	19,531
当期経常外増減額	△ 19,531	682,540	△ 702,071
当期一般正味財産増減額	68,849,435	21,178,613	47,670,822
一般正味財産期首残高	3,466,912,785	3,445,734,172	21,178,613
一般正味財産期末残高	3,535,762,220	3,466,912,785	68,849,435
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金	16,511,603	30,200,000	△ 13,688,397
一般正味財産への振替額	△ 16,511,603	△ 30,200,000	13,688,397
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,000,000,000	1,000,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,000,000,000	1,000,000,000	0
III 正味財産期末残高	4,535,762,220	4,466,912,785	68,849,435

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的の債券・・・購入時の取得価額によっている。(取得価額と債券金額の差額は重要性が乏しいため償却原価法は適用していない。)

(2) 固定資産の減価償却の方法について

建物・什器備品・・・定率法によっている。

ソフトウェア・・・定額法によっている。

(3) 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、為替差額は損益として処理している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
長期性預金	246,000,000	53,500,000	25,500,000	274,000,000
投資有価証券	3,756,312,640	454,767,050	200,000,000	4,011,079,690
有価証券	100,000,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000
預金	200,000,000	300,000,000	500,000,000	0
合 計	4,302,312,640	908,267,050	825,500,000	4,385,079,690

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
長期性預金	274,000,000	(0)	(274,000,000)	—
投資有価証券	4,011,079,690	(1,000,000,000)	(3,011,079,690)	—
有価証券	100,000,000	(0)	(100,000,000)	—
合 計	4,385,079,690	(1,000,000,000)	(3,385,079,690)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	152,635,000	122,490,273	30,144,727
什器備品	6,820,131	5,560,586	1,259,545
ソフトウェア	277,560	198,918	78,642
合 計	159,732,691	128,249,777	31,482,914

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
DB\$建 CMS フォーワード債 他	4,011,079,690	3,754,181,314	△256,898,376
合 計	4,011,079,690	3,754,181,314	△256,898,376

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
研究・普及啓発事業実施による指定解除額	4,200,000
褒賞事業実施による指定解除額	10,911,603
助成事業実施による指定解除額	1,400,000
合 計	16,511,603

7. 金融商品の状況に関する注記

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人の運営財源の相当額を運用益によって賄うため、投資有価証券（債券、仕組債）により資産運用している。なお、当法人を安定的に運営する財源としては受取寄附金が相当額存在している。また、当法人が利用するデリバティブ取引は、デリバティブを組み込んだ複合金融商品（仕組債）のみであり、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券、デリバティブ取引を組み込んだ債券（仕組債）であり、発行体の信用リスク、市場リスク（金利の変動リスク、為替の変動リスク及び市場価格の変動リスク）にさらされている。なお、投資有価証券には、リスクが高いものとして、中途解約が著しく制約されていることにより、満期到来までに資金化することが極めて困難な流動性に乏しい債券（仕組債）3,511,079,690 円が含まれている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

① 資産運用方針に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用方針に基づき行う。

② 信用リスクの管理

債券及び仕組債については、発行体の信用情報や時価の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③ 市場リスクの管理

関連する市場の動向を把握し、運用状況を理事会に報告する。

財産目録

令和4年（2022年） 3月31日現在

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金 預金	手元保管	運転資金として 運転資金として	1,583,813	
		普通預金		78,757,126	
		三菱UFJ信託銀行 新宿支店		2,181,947	
		三井住友銀行 新宿西口支店		46,005,842	
		三井住友銀行新宿 西口支店（外貨）		26,892,886	
		ゆうちょ銀行		3,676,451	
流動資産合計				80,340,939	
(固定資産) 基本財産	長期性預金		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的 事業（75%）及び管理目的（25%）の財源と して使用している。	274,000,000	
		定期預金		274,000,000	
		三菱UFJ信託銀行 新宿支店			
	投資有価証券	DB\$建CMSフローター債他	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的 事業（75%）及び管理目的（25%）の財源と して使用している。	4,011,079,690	
	有価証券	合同運用指定金銭信託		100,000,000	
	合同運用指定金銭 信託 リニューアブル・トラスト	三菱UFJ信託銀行		100,000,000	
	その他固定資産	建物	東京都新宿区新宿1-16 -9 シャンゲイカテリーナ5F	（共有財産） うち公益目的保有財産75% うち管理目的の財源として使用する財産25% （共有財産） うち公益目的保有財産75% うち管理目的の財源として使用する財産25% （共有財産） うち公益目的保有財産75% うち管理目的の財源として使用する財産25% （共有財産） うち公益目的保有財産75% うち管理目的の財源として使用する財産25%	30,144,727
		什器備品	東京都新宿区新宿1-16 -9 シャンゲイカテリーナ5F		1,259,545
		土地	東京都新宿区新宿1-16 -9 シャンゲイカテリーナ5F		38,858,677
		ソフトウェア	東京都新宿区新宿1-16 -9 シャンゲイカテリーナ5F		78,642
	固定資産合計				4,455,421,281
資産合計				4,535,762,220	
正味財産				4,535,762,220	

監査報告書

公益財団法人庭野平和財団
理事長 庭野 浩士 殿

令和4年5月17日

公益財団法人庭野平和財団
監 事 伊藤 幸生

公益財団法人庭野平和財団
監 事 中村 宏

私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上